

事業者における自己評価結果（公表）

別紙 3

公表：令和元年 6月 30日

事業所名 ラポールクラブジュニア

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>			7月より施設改装
	②	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>			活動内容に適した配置を行っている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	<input type="radio"/>			現行では必携ではないが、今後は個々の特性に応じて対応
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>			定期的に振り返りの場を設けている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			今後も保護者の意向を伺い、活動に反映していく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		ホームページで公表	わかりやすい形で公表
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>		第3者評価は今後行う予定
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>		定期的に内部での学習の場を設けている	研修の機会を今後も設けていく
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の特性や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>		半年毎に行っている	今後も継続
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>		研修で使用したツールを活用	今後も継続
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている		<input type="radio"/>	マンネリ化している	当施設の理念と児童の特性をふまえ、今後も検討していく
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している		<input type="radio"/>	マンネリ化している	当施設の理念と児童の特性をふまえ、今後も検討していく
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>			今後も継続
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			今後も継続
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>			今後も継続
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		<input type="radio"/>		振り返りの場と情報の共有に時間をうまく活用できるように検討	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		専用の記録用紙に記入	今後も継続
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		職員間で内容を共有	今後も継続
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○			今後も継続
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			今後も継続
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○			今後も継続
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○	対象児童の該当なし	今後の状況に応じて対応
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		今後、必要な情報の共有を前提に検討
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		必要に応じて行っている	今後も継続
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		今後検討
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	児童館の活用を行っている	特性、活動内容等に応じて対処
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		○		今後検討
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や電話にて密に行っている	今後も継続
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		今後検討
		㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時、制度変更時に書面で行っている
㉛		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		連絡帳や電話相談を通じて行っている	今後も継続

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	不定期ではあるが、保護者会を開催している	今後検討
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		速やかに対応している	今後も継続
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		今後検討
	③⑤	個人情報に十分注意している	○		写真や児童の情報については管理している	今後も継続
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		コミュニケーションの特性に応じた対応を行っている	児童や保護者からも評価をいただいている。今後も継続
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		今後検討
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			わかりやすい形でご理解いただいているよう検討
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		避難訓練を実施	今後も継続
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			今後も継続
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		拘束を必要とする場面がない	今後も状況に応じて対処
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		対象児童なし	今後も必要に応じて対処
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		会議内等で情報を共有	今後も継続

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

別紙 4

公表：令和元年 6 月 30 日

事業所名 ラポールクラブジュニア

保護者等数（児童数）3 回収数 3 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○					今後も維持
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○					今後も維持
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○					受け入れ児童の特性に沿って対応予定
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者の特性や課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	○					今後も維持
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか		○			少人数で、マンネリ化していないか気になる	当施設の特性と、発達段階に応じたプログラムを今後も検討
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				トーンチャイムの演奏などでよい経験になっている	今後も、当施設の活動を通じて、近隣の児童館等と交流を検討
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○					過度な負担のないよう留意しているが、今後も気を付けて対応していく。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○				連絡帳や電話報告などで説明をいただいている	今後も維持
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○					必要に応じて対応
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか				○		不定期であるが、保護者会を開催し交流の場を設けている
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○					職員間の情報交換は密に取れているため行うことができています
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○					連絡帳、電話連絡などで行っている
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか				○		行事予定に加え、カリキュラム等のお知らせも行う予定
⑭	個人情報に十分注意しているか	○					活動中の写真撮影や報告に関しての情報を管理している	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○					今後も維持
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○					今後も維持
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○					今後も維持
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○					今後も維持

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。